

パブリックコメント手続の実施結果について

下記の案件について、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行なったところ、1人より3件の意見提出がありましたので、お知らせします。

◆ パブリックコメント手続の実施

| | |
|------------|---|
| 対象案件 | 第4期富良野市障がい者計画について |
| 意見募集期間 | 平成30年 2月 1日 から 平成30年 2月20日 まで |
| 担当部署（問合せ先） | 保健福祉部福祉課福祉係 （電話 0167-39-2211） |
| 意見提出件数 | 意見提出者数 <u> 1 </u> 人 （個人 <u> 1 </u> ・法人 <u> </u> ） |
| | 意見提出件数 <u> 3 </u> 件 |

◆ パブリックコメント手続の結果（市民意見提出手続の結果）

| 提出のあった意見の概要 | 市の考え方 (原案を修正したときは修正内容) |
|---|--|
| 基本施策3について（1件） 体制整備にプラスして障がいがある人となない人が互いに理解し合い、支え合って生きる共生社会を目指す意識を育てていくことが必要ではないか。教育の場での意識の醸成として基本理念を幼少時より浸透させるのは学校という社会の中ではないか。 | 基本施策3については、支援が必要な子どもに対する教育・発達の支援を図るための施策としており、意見のあった障がい者計画の基本理念を幼少時より浸透させるための取り組みとしては、基本施策6の施策「相互理解及び啓発活動の推進」の主な施策として学校教育と社会教育の両面において福祉教育を充実させていくことを計画に盛り込んでいます。 |
| 基本施策5について（1件） 一般就労できる場所の確保や拡大が必要と感じる。具体的施策に盛り込んでほしい。 | 基本施策5の取組内容として、主な施策の中で「障がい者雇用に関する企業の理解促進と市内障がい者雇用企業との連携」として雇用拡大を計画に盛り込んでいます。 |
| 基本理念について（1件） 障がい者計画であります、障がい者のみを限定するのではなく、多様性や違いを認め、相互に個性を尊重することが大切と考えます。障がい者に発達障がい者も入るのかどうか分かりませんが、様々な人がいることを考え合わせると多様性や違いという言葉が入る方がしっくりいくような気がします。 | 計画の基本的な考え方（基本理念）において、相互に多様性や違いを認め、個性を尊重することは大切であり、原案では「相互に個性を尊重し合いながら」としてはいますが、個性の尊重は多様性を認め合うことが基本であり、原案に『多様な』を追記致します。 修正後計画書文面 ・相互に「多様な」個性を尊重し合いながら |

広報ふらの 4 月号への掲載（ 3 月 29 日発行）

市のホームページへの掲載（掲載日 3 月 1 日）

行政情報コーナー・各支所・文化会館・図書館への供覧・配布（ 月 日）